

経営比較分析表（平成28年度決算）

青森県平内町 国保平内中央病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	50床以上～100床未満	自治体職員 民間企業出身
経営形態	診療科数	DPG対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	11	-	訓	救
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
11,468	6,310	第2種該当	10:1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

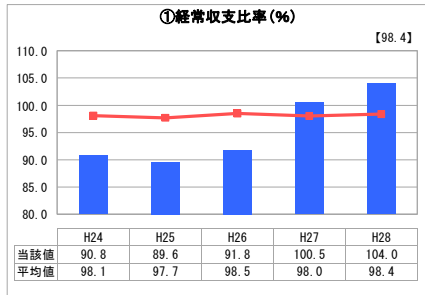
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
40	56	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	96
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
40	56	96

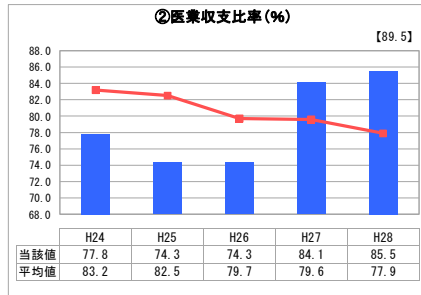
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 平成28年度全国平均

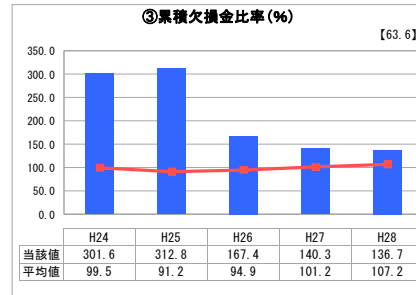
1. 経営の健全性・効率性



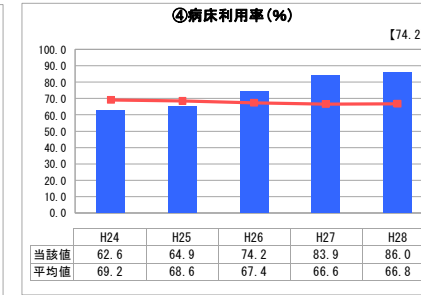
「経常損益」



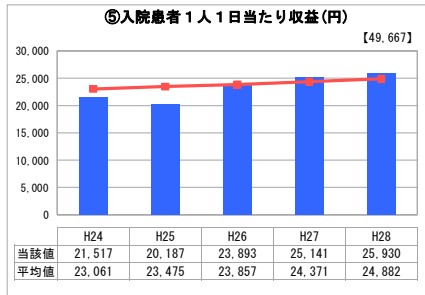
「医療損益」



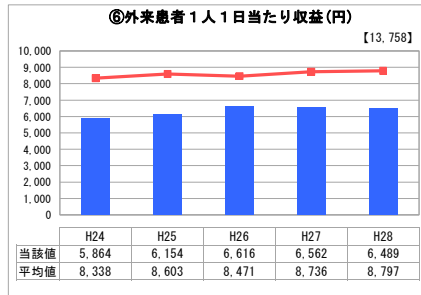
「累積欠損」



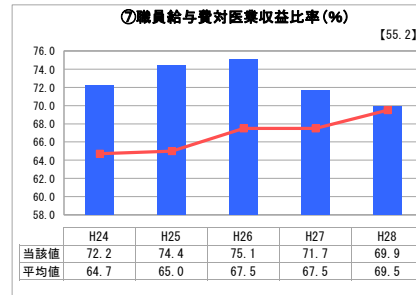
「施設の効率性」



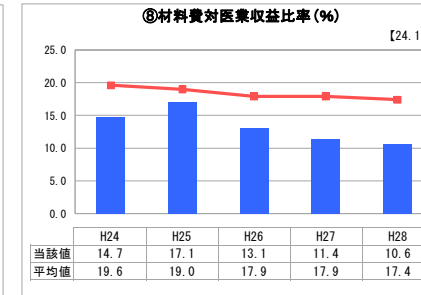
「収益の効率性①」



「収益の効率性②」

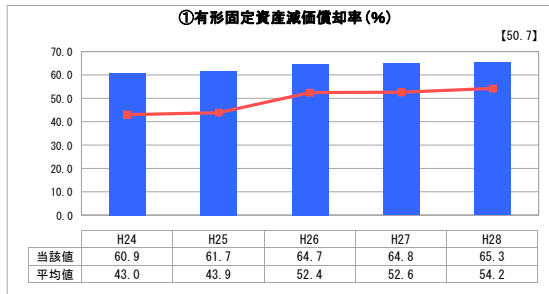


「費用の効率性①」

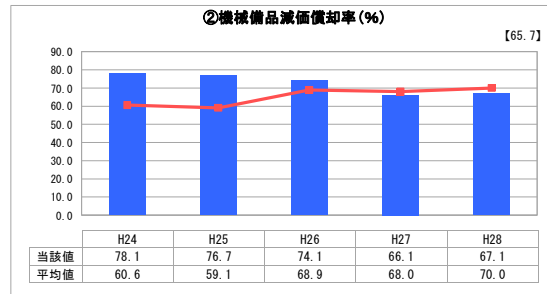


「費用の効率性②」

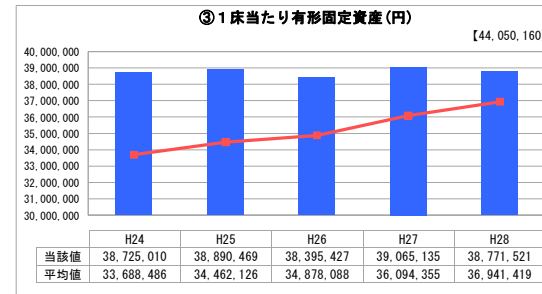
2. 老朽化の状況



「施設全体の減価償却の状況」



「機械備品の減価償却の状況」



「建設投資の状況」

I 地域において担っている役割

町内唯一の病院として二次救急医療を担いながら、青森地域保健医療圏では後方支援病院として、回復期・慢性期医療を提供しており、また、在宅復帰を支援するため、訪問診療、訪問看護、訪問リハビリテーションも提供し、地域医療を担っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率は100%を超えていることから、類似病院平均と比較しても良好な数値であり、健全性は確保されていると考えている。
しかしながら、累積欠損比率は経年比較を見ると徐々に減少しているところであるが、類似病院平均と比較すると依然として高い傾向にあることから、今後も経営改善を継続していかなければならない状況である。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率が類似病院平均値より高く、年々増加傾向にあることから、老朽化が進んでいる状況であると考えられる。
また、過去の施設建設時の過大投資が原因となっており、1床当たり有形固定資産も類似病院平均値以上であることから、経営状況とのバランスを考慮しながら計画的かつ効率的な維持管理と改築修繕を行っていく必要がある。

全体総括

現状では、経営の健全性は確保されていると考えられるが、人口減少による医療ニーズの低下が憶測される一方で、施設の経年劣化に伴う更新費用の増加が見込まれており、当院を取り巻く経営環境は厳しさを増していくが、施設規模の見直しや延命化などの工夫により支出を抑え、同時に、引き続き収入の確保に努め、必要な医療提供を着実に実施しながら、病院運営を維持していきたいと考えている。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。